

補綴歯科治療（FR：Final Restoration）

（H24年4月2日～6月19日）

コース責任者：（主）金村 清孝、大平 千之、古屋 純一、近藤 尚知
 担当講座（分野）担当 Director： 補綴・インプラント学講座 古屋
 補綴・インプラント学講座 金村、大平
 補綴・インプラント学講座 近藤

第4学年 前期

	講義	実習・他
（歯科補綴学総論）	9.0時間	22.5時間
（有床義歯）	39.0時間	66.0時間
（冠橋義歯）	28.5時間	61.5時間
（インプラント）	7.5時間	9.0時間
（バイオマテリアル）	10.5時間	
計	94.5時間	159.0時間

一般目標（講義・実習）

補綴歯科治療（Final Restoration）では、最初に関連講義で内容を理解、把握し、知識を確かなものとし、その展開として実習を行い、各ユニットを修得する。

はじめに総論として欠損補綴治療の診察・診断を1週、続いて冠橋義歯、インプラント、全部床義歯、部分床義歯の診察・診断・治療について、8週にわたる講義・実習にて修得する。その後、補綴歯科治療コース全体としての最終筆記試験を実施する。

講義・実習（実習および実習試験のみ網掛け表示）日程

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月2日（月） 3、4限	小林琢也講師 大久保卓也助教 横瀬隆夫助教 ※澤田 愛助教 原総一郎助教 古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 （補綴・インプラント学）	歯科補綴学総論実習1 （予備印象と研究用模型） 器材チェックを行い、予備印象と研究用模型の製作を相互実習にて習得する。	1. 補綴歯科治療の意義を説明できる。 2. 実習に使用する器具・器材の名称と役割を説明できる。 3. 予備印象採得ができる。 4. 研究用模型の製作ができる。
4月3日（火） 1限	武部純准教授 （補綴・インプラント学）	歯科補綴学総論1 （補綴歯科治療の目的、臨床的意義、診察・診断） 補綴歯科治療の目的、臨床的意義、診察・診断について理解する。	1. 補綴歯科治療の目的、臨床的意義について説明できる。 2. 補綴歯科治療における診察・診断について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月3日(火) 2限	金村清孝講師 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論2 (下顎位と下顎運動、咬合と咬合器) 下顎位と下顎運動を理解する。 咬合器の分類と調節機構を理解する。	1. 咬頭嵌合位と偏心位を説明できる。 2. 下顎安静位の定義と臨床的意義を説明できる。 3. 下顎限界運動と機能運動を説明できる。 4. 下顎運動時の咬合接触様式を説明できる。 5. 調節性咬合器と非調節性咬合器について説明できる。 6. アルコン型とコンダイラー型咬合器について説明できる。
4月3日(火) 3、4限	大久保卓也助教 野村太郎助教 澤田 愛助教 原総一朗助教 古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習2 (咬合と下顎運動の検査、顔弓記録、咬合器装着) 咬合と下顎運動の検査の方法を習得し、顔弓記録と咬合器装着の手技を理解する。	1. 咬合と下顎運動の検査ができる。 2. 顔弓記録が行える。 3. 咬合器装着が行える。
4月4日(水) 1限	織田展輔講師 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論3 (顔弓記録、チェックバイト記録) 顔弓の臨床的意義と、咬合器装着方法、顎路角調節方法を理解する。	1. 顔弓と顔弓記録の基準点を説明できる。 2. 顔弓を使用する臨床的意義を説明できる。 3. 上下顎模型の装着方法を説明できる。 4. 顎路角の調節方法を説明できる。
4月4日(水) 2限	田邊憲昌助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論4 (口腔機能、歯ぎしり、顎関節) 口腔機能と歯ぎしり、顎関節について理解する。	1. 口腔の機能について説明できる。 2. 歯ぎしりの病態と治療について説明できる。 3. 顎関節と咬合の関係を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月4日(水) 3、4限	織田展輔講師 大久保卓也助教 横瀬隆夫助教 ※澤田 愛助教 古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習3 (チェックバイトと顎路角調節) 半調節性咬合器でチェックバイトと顎路角調節を行う手技を習得する。	1. チェックバイト記録が行える。 2. 半調節性咬合器で顎路角調節を行える。
4月6日(金) 1限	古川良俊講師 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論5 (歯の欠損に伴う顎口腔の変化、加齢変化) 歯の欠損に伴う顎口腔の変化ならびに加齢変化について理解する。	1. 歯の欠損に伴う顎口腔の変化について説明できる。 2. 歯の欠損を生じる因子について説明できる。 3. 顎口腔の加齢変化について説明できる。
4月6日(金) 2限	※古川良俊講師 (補綴・インプラント学) 近藤尚知准教授 (補綴・インプラント学) 古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論6 (歯の欠損と補綴装置の特徴) 歯の欠損と補綴装置の特徴について理解する。	1. 歯の欠損様式と補綴装置の選択について説明できる。 2. クラウンブリッジによる補綴歯科治療の特徴を説明できる。 3. インプラントによる補綴歯科治療の特徴を説明できる。 4. 有床義歯による補綴歯科治療の特徴を説明できる。
4月6日(金) 3、4限	大久保卓也助教 横瀬隆夫助教 澤田 愛助教 原総一朗助教 古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習4 (咬合器上での検査、切歯路記録) 咬合器上での検査、切歯路記録の手技を取得する。	1. 咬合器上での模型の検査ができる。 2. 咬合器上で切歯路記録が行える。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月9日(月) 1、2限	※横瀬隆夫助教 澤田 愛助教 原総一朗助教 古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論補足実習 歯科補綴学総論について 教員との質疑応答によっ て、疑問点を抽出し、問 題解決能力を養う。	1. 歯科補綴学総論の一般的な事項に ついて説明できる。
4月9日(月) 3、4限	古川良俊講師 (補綴・インプラント学)	自主学習 (出席確認無し)	
4月10日(火) 1限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (具備すべき要件と治療 方針) クラウンブリッジの具備 すべき要件と治療方針を 理解する。	1. クラウンブリッジの具備すべき要 件を説明できる。 2. クラウンブリッジの治療方針を説 明できる。
4月10日(火) 2限	古川良俊講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (生活歯の支台歯形成) 生活歯の支台歯形成につ いて理解する。	1. 支台歯の咬合面、軸面、歯頸側辺縁 の形態を説明できる。 2. 支台歯形成の要点を説明できる。 3. 生活歯の支台歯形成時の注意点と 手技を説明できる。
4月10日(火) 3、4限	古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (生活歯の支台歯形成、 プロビジョナルレストレ ーション製作) 下顎第一大臼歯全部金属 冠の生活歯の支台歯形成 とプロビジョナルクラウ ン製作の手技を習得す る。	1. 下顎第一大臼歯全部金属冠の支台 歯形成が行える。 2. プロビジョナルクラウンが製作で きる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月11日(水) 1限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (プロビジョナルレストレーション) プロビジョナルレストレーションについて理解する。	1. プロビジョナルレストレーションの目的と意義を説明できる。
4月11日(水) 2限	古川良俊講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (失活歯の支台歯形成、支台築造) 失活歯の支台歯形成と支台築造について理解する。	1. 失活歯の支台歯形成の要点を説明できる。 2. 支台築造の意義、目的、種類を説明できる
4月11日(水) 3、4限	武部純准教授 古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (支台築造、失活歯の支台歯形成) 支台築造、上顎中切歯陶材焼付冠支台歯形成について理解する。	1. 間接法、直接法で支台築造が行える。 2. 上顎中切歯陶材焼付冠支台歯形成が行える。
4月12日(木) 1限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (顎間関係記録) 上下顎の顎間関係を理解する。	1. 前方基準点と後方基準点を説明できる。 2. 各種基準平面を説明できる。 3. 上下顎の顎間関係の記録を説明できる。
4月12日(木) 2限	武部純准教授 ※金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) 支台歯形成の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 支台歯形成の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月12日(木) 3、4限	武部純准教授 古川良俊講師 金村清孝講師 ※大平千之助教 伊藤茂樹助教 齋藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習 (外来見学) 外来で補綴歯科治療を見学し臨床手技を理解する。 補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) 支台歯形成の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 補綴歯科治療について説明できる。 1. 支台歯形成の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
4月13日(金) 1限	古川良俊講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (クラウンブリッジの前処置) クラウンブリッジの前処置について理解する。	1. クラウンブリッジの前処置を説明できる。 2. 支台歯周囲組織や顎堤粘膜の最適な環境について説明できる。
4月13日(金) 2限	武部純准教授 金村清孝講師 ※大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) 支台築造、支台歯形成の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 支台築造、支台歯形成の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
4月13日(金) 3、4限	武部純准教授 ※古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 齋藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学実習 (咬合採得、上顎中切歯オールセラミッククラウン支台歯形成、プロビジョナルクラウン製作) クラウンの咬合採得、支台歯形成、プロビジョナルクラウン製作の手技を習得する。	1. 咬合採得が行える。 2. 上顎中切歯オールセラミッククラウンの支台歯形成が行える。 3. プロビジョナルクラウンの製作が行える。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月16日(月) 1限	大平千之助教 (補綴・インプラント学) 根津尚史講師 (医療工学)	バイオマテリアル (印象材、石膏、ワックス) 補綴歯科治療に用いられる印象材、石膏、ワックスについて理解する。	1. 印象採得、作業模型、咬合器装着に用いる材料の種類を挙げられる。 2. 目的(概形印象、精密印象など)に応じた印象材の種類と性質を説明できる。 3. 目的(研究用模型、作業用模型)に応じた石膏の種類と性質を説明できる。 4. 咬合器装着に関連する石膏、ワックスの種類と特性を説明できる。
4月16日(月) 2限	大平千之助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (色調選択法) クラウンブリッジの色調選択法について理解する。	1. 天然歯の構造と色調について説明できる。 2. 比色法について説明できる 3. 測定色法について説明できる。
4月16日(月) 3、4限	武部純准教授 ※古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (クラウンブリッジの色調選択) クラウンブリッジの色調選択の手技を習得する。	1. 歯の色調構造を説明できる。 2. 色調の伝達方法を説明できる。 3. クラウンブリッジの色調選択が行える。
4月17日(火) 1限	古川良俊講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (印象採得、作業模型) クラウンブリッジの印象採得と作業模型について理解する。	1. 精密印象採得法を説明できる。 2. 作業模型の種類と特徴を説明できる。
4月17日(火) 2限	武部純准教授 古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 ※伊藤茂樹助教 齋藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) 支台歯形成から色調選択までの手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 支台歯形成から色調選択までの手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月17日(火) 3、4限	古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (精密印象採得、作業模 型製作) クラウン製作のための精 密印象採得と作業模型製 作の手技を習得する。	1. 下顎第一大臼歯の適正な印象が行 える。 2. 印象の正確さを判断できる。 3. ダウエルピンによる可撤構造を付 与できる。 4. 適正な可撤歯型を製作できる。
4月18日(水) 1限	金村清孝講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (咬合器装着) 咬合器の特徴と、正しい 模型の装着操作について 理解する。	1. 咬合器の種類と選択について説明 できる。 2. 咬合器装着について説明できる。 3. 咬合器の調節について説明できる。
4月18日(水) 2限	武部純准教授 古川良俊講師 金村清孝講師 ※田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(クラウンブリ ッジ補綴学実習) 精密印象から作業模型製 作までの手順について、 教員との質疑応答によっ て、疑問点を抽出し、問 題解決能力を養う。	1. 精密印象から作業模型製作までの 手順における疑問点を抽出し、解決 方法を説明できる。
4月18日(水) 3、4限	武部純准教授 古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (咬合器装着) 平均値咬合器の特徴を理 解し、正しい模型の装着 操作を習得する。	1. 対合歯模型と作業模型を正しく咬 合器に装着できる。 2. 歯型分割とトリミングを適切に行 える。
4月19日(木) 1限	大平千之助教 (補綴・インプラント学) 根津尚史講師 (医療工学)	バイオマテリアル (クラウンブリッジ用セ ラミックス、セメント) クラウンブリッジに用い られるセラミックスおよ びセメントの種類、特徴 を理解する。	1. クラウンブリッジに用いられるセ ラミックスの種類、性質を説明でき る。 2. クラウンブリッジの装着に用いる セメントの種類、性質を説明でき る。特にレジンセメントの場合、被 着体の表面処理について説明でき る。
4月19日(木) 2限	大平千之助教 (補綴・インプラント学) 根津尚史講師 (医療工学)	バイオマテリアル (クラウンブリッジ用金 属、レジン) クラウンブリッジに用い られる金属とレジン进行 理解する。	1. クラウンブリッジに用いられる金 属の種類、性質を説明できる。 2. クラウンブリッジに用いられるレ ジンの種類、性質を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月19日(木) 3、4限	武部純准教授 古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習 (外来見学) 外来で補綴歯科治療を見学し臨床手技を理解する。 補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) 教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う	1. 補綴歯科治療について説明できる。 1. 咬合器装着までの手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
4月20日(金) 1、2限	古川良俊講師 (補綴・インプラント学)	自主学習 (出席確認無し)	
4月20日(金) 3、4限	※武部純准教授 古川良俊講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (実習試験) クラウンブリッジを製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 支台歯形成の基本的手技についての理解を問う。 2. プロビジョナルクラウン製作の基本的手技についての理解を問う。
4月23日(月) 1限	古川良俊講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (ワックスパターン形成) クラウンを間接法で製作するためのワックス操作法を理解する。	1. ワックスパターン形成法と特徴を説明できる。 2. ワックスパターン形成時における適切な歯冠形態について説明できる。
4月23日(月) 2限	大平千之助教 (補綴・インプラント学) 根津尚史講師 (医療工学)	バイオマテリアル (鋳造法と鋳造関連材料) 鋳造の概要と具体的な方法、鋳造関連材料としてのワックス、埋没材の種類と特性、取り扱いを理解する。	1. 歯科鋳造について説明できる。 2. 鋳造法の種類を列挙し、明できる。 3. 鋳造に用いる材料の種類(ワックス、埋没材)を挙げられる。 4. 鋳造原型用ワックスの種類と取り扱い上の注意点を説明できる。 5. 埋没材の種類を列挙し、埋没操作を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月23日(月) 3、4限	武部純准教授 古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 齋藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (ワックスパターン形成 1) クラウンの咬合と形態に 関わる要件を理解する。	1. 形態的要件を満たしたワックスパ ターンを形成できる。 2. 適切な咬合関係を設定できる。 3. 適切な隣接接触関係を設定できる。 4. 適切な歯頸側辺縁形態を設定でき る。
4月24日(火) 1限	古川良俊講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (クラウンの試適と合着) 模型上で製作したクラウ ンを生体に調和させるた めの試適、調整、仮着、 合着の意義を理解する。	1. クラウンの適合性と生体反応の関 連を説明できる。 2. クラウンの試適、調整、仮着、合着 の意義について説明できる。 3. 仮着材、合着材の種類を説明でき る。
4月24日(火) 2、3、4限	武部純准教授 古川良俊講師 金村清孝講師 ※大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (ワックスパターン形成 2) クラウンの咬合と形態に 関わる要件を理解する。	1. 形態的要件を満たしたワックスパ ターンを形成できる。 2. 適切な咬合関係を設定できる。 3. 適切な隣接接触関係を設定できる。 4. 適切な歯頸側辺縁形態を設定でき る。
4月25日(水) 1限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (ブリッジの設計1) 意義、構成、種類、支台 歯形成について理解す る。	1. ブリッジの意義を説明できる。 2. ブリッジの構成を説明できる。 3. ブリッジの種類を説明できる。 4. ブリッジの支台歯形成の要点を説 明できる。
4月25日(水) 2限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (ブリッジの設計2) 支台装置の種類・特徴、 ポンティックの要件と基 底面形態について理解す る。	1. 支台装置の種類・特徴を説明でき る。 2. ポンティックの要件を説明できる。 3. ポンティックの基底面形態を説明 できる。
4月25日(水) 3、4限	※武部純准教授 古川良俊講師 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (ブリッジの支台歯形成 1) ブリッジの支台形態を理 解する。	1. 頬面コアの目的を理解し、支台歯形 成に応用できる。 2. ブリッジの支台歯形成ができる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月26日(木) 1限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (ブリッジの設計3) ブリッジの連結法について理解する。	1. 固定性連結を説明できる。 2. 半固定性連結の特徴と適応を説明できる。 3. 可撤性連結の特徴と適応を説明できる。
4月26日(木) 2限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (クラウンブリッジの術後管理) クラウンブリッジ装着後における歯周組織の健康維持・増進、術後管理について説明できる。	1. ホームケア、プロフェッショナルケアとプラークコントロールについて説明できる。 2. リコール時の検査項目を列挙できる。 3. 支台歯や歯周組織の健康維持方法を説明できる。
4月26日(木) 3、4限	武部純准教授 古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習 (外来見学) 外来で補綴歯科治療を見学し臨床手技を理解する。 補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) クラウンの試適から装着までの手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 補綴歯科治療について説明できる。 1. クラウンの試適から装着までの手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
4月27日(金) 1、2限	古川良俊講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (ブリッジの支台歯形成 2、プロビジョナルブリッジ製作) ブリッジの支台形態を理解する。プロビジョナルブリッジの製作方法を理解する。	1. ブリッジの支台歯形成が行える。 2. 平行性の確認が行える。 3. プロビジョナルブリッジを製作できる。
4月27日(金) 3、4限	武部純准教授 古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (試適、調整、装着) クラウンの適合性を確認し、適切な研磨方法、口腔内装着時の操作を習得する。	1. 研磨、調整に必要な器具を選択できる。 2. 模型上で適切な咬合、隣接接触関係に調整できる。 3. 適合検査材を応用した調整ができる。 4. 口腔内で適切な咬合、隣接接触関係に調整できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月7日(月) 1限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (接着ブリッジ) 接着ブリッジの意義と特徴を理解する	1. 接着ブリッジの特徴を説明できる。 2. 接着ブリッジの支台歯形成の要点を説明できる。 3. 接着ブリッジの接着手順・方法を説明できる。
5月7日(月) 2限	武部純准教授 古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) ブリッジ形成からプロビジョナルブリッジ製作までの手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. ブリッジ形成からプロビジョナルブリッジ製作までの手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
5月7日(月) 3、4限	※武部純准教授 古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 齋藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (接着ブリッジ形成) 接着ブリッジの支台形態を理解する。	1. 接着ブリッジの支台歯形成が行える。 2. 平行性の確認が行える。
5月8日(火) 1限	藤澤政紀 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 (審美歯科1:ポーセレン ラミネートベニア、陶 材焼付冠) ポーセレンラミネートベニアと陶材焼付冠の特徴と製作法を理解する。	1. ポーセレンラミネートベニアの特徴と製作法を説明できる。 2. 陶材焼付冠の特徴と製作法を説明できる。
5月8日(火) 2限	大平千之助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (審美歯科2:CAD/CAM、 オールセラミッククラ ウン) CAD/CAMによるオールセラミッククラウンの製作法を理解する	1. CAD/CAMシステムとオールセラミッククラウンの特徴について説明できる。 2. CAD/CAMシステムを用いたクラウン製作法について説明できる。
5月8日(火) 3、4限	武部純准教授 古川良俊講師 金村清孝講師 大平千之助教 ※伊藤茂樹助教 遠藤寛助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (ポーセレンラミネート ベニア形成) ポーセレンラミネートベニアの支台形態を理解する。	1. ポーセレンラミネートベニアの支台歯形成が行える。 2. 唇面コアを用いて形成量の確認が行える。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月9日(水) 1限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (中間筆記試験) クラウンブリッジ補綴学 についての理解を問う。	1. クラウンブリッジ補綴学の一般的な事項について説明できる。
5月9日(水) 2限	武部純准教授 (補綴・インプラント学)	自主学习 (出席確認無し)	
5月9日(水) 3、4限	※武部純准教授 古川良俊講師 金村清孝講師 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (中間実習試験) ブリッジを製作する上で 必要な基本的手技について の理解を問う。	1. ブリッジの支台歯形成の基本的 手技についての理解を問う。 2. プロビジョナルブリッジ製作の 基本的手技についての理解を問う。
5月10日(木) 1限	西郷慶悦 (非常勤講師) 山森徹雄 (非常勤講師)	口腔インプラント学 (概論・診査診断・治療 計画) インプラント治療を行う 上で必要な知識を習得す る。	1. インプラント治療の変遷について、 説明できる。 2. 基本構造を説明できる 3. インプラント治療の長所・短所につ いて、説明できる。 4. インプラント治療を行うための診 査診断ができる。 5. 治療計画を立案することができる
5月10日(木) 2限	近藤尚知准教授 (補綴・インプラント学)	口腔インプラント学 (外科術式) インプラント埋入手術、2 次手術を行う上で必要な 知識を習得する。	1. インプラントの外科処置に必要な 器材等について説明できる。 2. インプラントの埋入手術の術式を 説明できる。 3. 2次手術の術式を説明できる。
5月10日(木) 3限	大平千之助教 (補綴・インプラント学) 根津尚史講師 (医療工学)	バイオマテリアル (口腔インプラント用材 料) 口腔インプラントで用い る材料の種類と特徴を学 ぶ。	1. 口腔インプラントに用いる材料の 所要性質を説明できる。 2. インプラント用材料の種類と主要 な特徴を説明できる

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月10日(木) 4限	<p>※近藤尚知准教授 鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教</p> <p>小林琢也講師 野村太郎助教 近藤貴之助教 澤田 愛助教</p> <p>金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 遠藤寛助教 (補綴・インプラント学)</p>	<p>インプラント埋入実習 (器具の準備と術式の確認)</p> <p>インプラントの外科処置に必要な器材等について理解する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. インプラントの外科処置に必要な器材等について説明できる。 2. 外科術式に沿った器具の準備ができる。
5月11日(金) 1、2限	<p>野村太郎助教 横瀬隆夫助教 近藤貴之助教 澤田 愛助教</p> <p>古川良俊講師 ※金村清孝講師 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 遠藤 寛助教</p> <p>鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 (補綴・インプラント学)</p>	<p>歯科補綴学総論実習 (治療計画立案実習1)</p> <p>講義や実習で習得した内容から治療計画を立案し、治療計画書を作成する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 適切な治療方針を立案できる。 2. 合理的な治療計画を立案できる。 3. 治療計画に対する考察ができる。
5月11日(金) 3、4限	<p>※近藤尚知准教授 鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 高藤恭子助教</p> <p>小林琢也講師 野村太郎助教 澤田 愛助教</p> <p>武部純准教授 大平千之助教 田邊憲昌助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)</p>	<p>インプラント埋入実習 (器具の準備と術式の確認)</p> <p>インプラントの外科処置に必要な技術を習得する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. インプラントの外科処置に必要な器材の使用法を説明できる。 2. 外科術式を説明できる。 3. 外科術式に沿った器具を使用し、インプラントの埋入ができる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月14日(月) 1限	鬼原英道講師 (補綴・インプラント学)	口腔インプラント学 (補綴術式1) インプラント補綴処置を行う上で必要な知識を習得する。	1. インプラントの補綴処置に必要な器材等について説明できる。 2. インプラントの印象採得の術式を説明できる。 3. インプラントの補綴処置の術式を説明できる。
5月14日(月) 2限	丸尾勝一郎助教 (補綴・インプラント学)	口腔インプラント学 (補綴術式2) インプラント補綴処置を行う上で必要な知識を習得する。	1. インプラントの暫間補綴装置の製作と装着について説明できる。 2. インプラントの最終補綴装置の製作と装着について説明できる。 3. インプラント補綴装置の特徴と長所・短所について説明できる。 4. インプラント補綴装置のメンテナンスについて説明できる。
5月15日(火) 1限	近藤尚知准教授 鬼原英道講師 (補綴・インプラント学)	口腔インプラント学 (中間筆記試験) 口腔インプラント学についての理解を問う。	1. 口腔インプラント治療の特徴と長所・短所について、他の治療法と比較しながら説明できる。 2. 外科処置・補綴処置の術式を説明できる。
5月15日(火) 2限	※鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 古屋純一准教授 野村太郎助教 原総一郎助教 金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 遠藤 寛助教 (補綴・インプラント学)	インプラント印象採得実習 (器具の準備と術式の確認) インプラントの印象採得に必要な器材等について理解する。	1. インプラントの印象採得に必要な器具等について説明できる。 2. 印象採得に必要な器具の準備ができる。
5月15日(火) 3、4限	※鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 野村太郎助教 近藤貴之助教 原総一郎助教 金村清孝講師 大平千之助教 伊藤茂樹助教 斎藤裕美子助教 遠藤 寛助教	インプラント印象採得実習 (器具の使用方法和術式の習得) インプラントの印象採得に必要な技術を習得する。	1. インプラントの印象採得に必要な器材の使用法を説明できる。 2. 印象採得の術式に沿った器具を使用し、印象採得ができる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月16日(水) 1限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (診察・印象採得1) 全部床義歯補綴の診察法と印象採得法を理解する。	1. 無歯顎の病態を説明できる。 2. 概形印象と研究用模型について説明できる。 3. 個人トレーの製作について説明できる。
5月16日(水) 2限	古屋純一准教授 織田展輔講師 野村太郎助教 大久保卓也助教 近藤貴之助教 ※澤田 愛助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習・ 部分床義歯補綴学実習 (有床義歯補綴学概論) 歯の欠損を有する患者の模型を診査し、治療計画と設計について習得する。	1. 有床義歯補綴歯科治療の意義を説明できる。 2. 全部床義歯、部分床義歯治療の流れを診療室と技工操作に分けて列挙できる。 3. 実習に必要な器具、機材の名称と役割を説明できる。
5月16日(水) 3、4限	古屋純一准教授 織田展輔講師 大久保卓也助教 横瀬隆夫助教 近藤貴之助教 ※澤田 愛助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (個人トレーの製作) 全部床義歯製作に用いる個人トレーの製作方法を習得する。	1. 個人トレーの意義を説明できる。 2. 個人トレーの外形線を記入できる 3. 常温重合レジンと練和し、個人トレー一体部と柄の圧接ができる。
5月17日(木) 1限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (診察・印象採得2) 全部床義歯製作に必要な上下顎の口腔の解剖と精密印象採得を理解する。	1. 上下顎無歯顎の解剖学的ランドマークと圧負担域を図示できる。 2. 上下顎の辺縁形成に関わる筋を説明できる。 3. 筋圧形成の意義を説明できる。 4. 精密印象の目的と方法を説明できる。 5. 印象材の種類と適応を説明できる。
5月17日(木) 2限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (垂直的顎間関係記録) 無歯顎患者の垂直的顎間関係の記録法を理解する。	1. 咬合床の機能と仮想咬合平面の決定方法を説明できる。 2. 咬合高径の形態的、機能的な決定方法を説明できる。 3. 咬合床に記入する標示線を説明できる。
5月17日(木) 3、4限	古屋純一准教授 小林琢也講師 野村太郎助教 近藤貴之助教 ※原総一郎助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (精密印象)	1. 個人トレーとコンパウンドを用いた筋圧形成について説明できる。 2. 印象材の操作方法を説明できる。 3. 作業模型について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月18日(金) 1、2限	野村太郎助教 横瀬隆夫助教 近藤貴之助教 澤田 愛助教 古川良俊講師 ※金村清孝講師 大平千之助教 田邊憲昌助教 斎藤裕美子助教 遠藤 寛助教 鬼原英道講師 丸尾勝一郎助教 高藤恭子助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習 (治療計画立案実習2) 講義や実習で習得した内容から治療計画を立案し、治療計画書を作成する。	1. 適切な治療方針を立案できる。 2. 合理的な治療計画を立案できる。 3. 治療計画に対する考察ができる。
5月18日(金) 3、4限	織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 横瀬隆夫助教 近藤貴之助教 ※澤田 愛助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (咬合床製作) 全部床義歯咬合床の基本的形態を理解し、製作法を習得する。	1. 咬合床の役割と具備条件を説明できる。 2. リリーフとブロックアウトの違いを説明できる。 3. 常温重合レジンに練和し、咬合床の圧接ができる。 4. パラフィンワックスを用いて咬合堤の製作・調整ができる。 5. 人工歯の標準的排列位置を説明できる。
5月21日(月) 1限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (水平顎間関係記録) 無歯顎患者の水平的顎間関係の記録法を理解する。	1. 水平的顎間関係の記録方法を説明できる。 2. ゴシックアーチ描記法を説明できる。
5月21日(月) 2限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (人工歯選択・咬合器装着) 人工歯の選択と咬合器装着について理解する。	1. 基本的な顔型、SPA要素、標示線、大きさ、症例による人工歯選択を説明できる。 2. 咬合器装着について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月21日(月) 3、4限	小林琢也講師 横瀬隆夫助教 ※澤田 愛助教 原総一朗助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習 (外来見学) 外来で補綴歯科治療を見学し臨床手技を理解する。 補足実習(全部床義歯補綴学実習) 全部床義歯の精密印象の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 補綴歯科治療について説明できる。 1. 全部床義歯の個人トレーを用いた精密印象の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
5月22日(火) 1限	大平千之助教 (補綴・インプラント学) 根津尚史講師 (医療工学)	バイオマテリアル (人工歯、義歯床用材料) 人工歯、義歯床用材料の種類と性質、材料間の類似性と相違を理解する。	1. 人工歯材料の種類を挙げられる。 2. 人工歯材料の特徴を比較できる。 3. 義歯床材料の種類を挙げられる(レジン、金属)。 4. 義歯床材料の特徴を比較できる。 5. 義歯床材料間で作製法の違いを説明できる。
5月22日(火) 2、3、4限	織田展輔講師 小林琢也講師 大久保琢也助教 野村太郎助教 近藤貴之助教 ※原総一朗助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (咬合採得・咬合器装着) 咬合採得の術式を理解し、顎間関係の記録法を修得する。	1. 咬合床を用いた咬合採得を説明できる。 2. 咬合採得材料の種類や特徴を説明できる。 3. 咬合床に標示線を記入できる。 4. スプリットキャスト法による咬合器装着を説明できる。
5月23日(水) 1限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (前歯部人工歯排列) 前歯部人工歯排列について理解する。	1. 基本的な前歯部排列方法を説明できる。 2. 垂直被蓋と水平被蓋について説明できる。
5月23日(水) 2限	大久保卓也助教 (補綴・インプラント学)	自主学習 (出席確認無し)	
5月23日(水) 3、4限	織田展輔講師 大久保卓也助教 横瀬隆夫助教 ※澤田 愛助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (前歯部人工歯排列) 人工歯の種類を認識し、前歯部人工歯排列について理解する。	1. 前歯部人工歯を適切な位置に排列できる。 2. 適切な被蓋関係を付与できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月24日(木) 1限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (咬合様式) 全部床義歯に与える咬合様式の種類を知り、両側性平衡咬合を理解する。	1. 咬合様式の種類を列挙し、有歯顎と無歯顎の咬合様式の違いを説明できる。 2. 全部床義歯に付与する咬合様式を列挙し、説明できる。
5月24日(木) 2限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (臼歯部人工歯排列) 全部床義歯に用いる臼歯部人工歯排列について理解する。	1. 臼歯部人工歯排列の基本原則を説明できる。 2. 歯槽頂間線法則、ニュートラルゾーン、調節彎曲を説明できる。
5月24日(木) 3、4限	小林琢也講師 野村太郎助教 近藤貴之助教 ※原総一朗助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (臼歯部人工歯排列) 人工歯の種類を認識し、臼歯部人工歯排列を理解する。	1. 全部床義歯の咬合様式が説明できる。 2. 顎堤に対する人工歯の頬舌的および近遠心的な位置関係を付与できる。 3. 人工歯の対合関係を適切に付与できる。
5月25日(金) 1、2限	※横瀬隆夫助教 近藤貴之助教 澤田 愛助教 米澤 悠助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(全部床義歯補綴学実習) 全部床義歯の人工歯排列の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 全部床義歯の人工歯排列の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
5月25日(金) 3、4限	大久保卓也助教 (補綴・インプラント学)	自主学習 (出席確認無し)	
5月28日(月) 1限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (歯肉形成と試適) ろう義歯試適時の診査内容、研磨面形態の意義と歯肉形成の方法を理解する。	1. ろう義歯試適時の診査項目を列挙できる。 2. 発音に関連する解剖学的・生理学的事項を説明できる。 3. 研磨面形態の義歯の維持、安定におよぼす影響を説明できる。 4. 研磨面形態の形成法と歯肉形成を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月28日(月) 2限	古屋純一准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (義歯装着と調整) 全部床義歯の装着に際する診査や注意ならびに装着後の患者指導を理解する。	1. 粘膜面および咬合面の調整について説明できる。 2. 患者指導を説明できる。
5月28日(月) 3、4限	小林琢也講師 横瀬隆夫助教 ※澤田 愛助教 原総一郎助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (歯肉形成と研磨面形態) 完成義歯の研磨面形態、上顎義歯の口蓋後縁封鎖を理解し、術式を習得する。	1. 適切な研磨面の形態を付与できる。 2. ポストダムを付与し、辺縁封鎖ができる。 3. 上顎基礎床口蓋部をワックスに置換できる。
5月29日(火) 1、2限	織田展輔講師 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学 (埋没・重合・研磨) 埋没・重合・研磨の方法を理解する。	1. 全部床義歯の埋没・重合・研磨の方法について説明できる。
5月29日(火) 3、4限	大久保卓也助教 ※野村太郎助教 近藤貴之助教 ※原総一郎助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習 (外来見学) 外来で補綴歯科治療を見学し臨床手技を理解する。 補足実習(全部床義歯補綴学実習) 全部床義歯の歯肉形成の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 補綴歯科治療について説明できる。 1. 全部床義歯の歯肉形成の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
5月30日(水) 1限	古屋純一准教授	全部床義歯補綴学 (中間筆記試験) 全部床義歯補綴学についての理解を問う。	1. 全部床義歯補綴学の一般的な事項について説明できる。
5月30日(水) 2限	大久保卓也助教 (補綴・インプラント学)	自主学習 (出席確認無し)	

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月30日(水) 3、4限	織田展輔講師 大久保卓也助教 横瀬隆夫助教 ※澤田 愛助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (咬合調整と装着) 咬合器再装着、咬合調整、 義歯装着について理解する。	1. リマウント法について説明できる。 2. 咬合器上での咬合調整ができる。 3. 研磨方法について説明できる。 4. 義歯調整について説明できる。
5月31日(木) 1限	織田展輔講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (欠損様式と診査) 欠損歯列の様々な分類法 と臨床的意義、部分床義 歯製作時の診査法を理解 する。	1. 分類の必要性和臨床的意義を説明 できる。 2. 部分床義歯製作時の診査項目を説 明できる。
5月31日(木) 2限	織田展輔講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (生体力学) 部分床義歯に加わる力へ の対応を理解する。	1. 義歯に加わる力を列挙できる。 2. 支台歯と顎堤の負担能力について 説明できる。 3. 部分床義歯の構成要素を列挙し、説 明できる。
5月31日(木) 3、4限	古屋純一准教授 小林琢也講師 野村太郎助教 近藤貴之助教 ※原総一朗助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (個人トレーの製作) 部分床義歯製作に用いる 個人トレーの製作方法と 筋圧形成を習得する。	1. 個人トレーの意義を説明できる。 2. 個人トレーの外形線を記入できる 3. 常温重合レジンで練和し、個人トレ ー部と柄の圧接ができる。 4. 筋圧形成について説明できる。 5. 機能印象について説明できる。
6月1日(金) 1限	織田展輔講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (構成要素) 義歯の構成要素の種類と その作用について理解す る。	1. 部分床義歯の構成要素を列挙し、説 明できる。 2. 義歯の構成要素が持つ作用を説明 できる。 3. レストの作用を説明できる。 4. 義歯床、大連結子による作用を説明 できる。 5. 誘導面と隣接面板を説明できる。
6月1日(金) 2限	織田展輔講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (支台装置) 部分床義歯の維持の考え 方を理解し、維持装置の 種類、構造、機能などを 修得する。	1. 部分床義歯の維持について説明で きる。 2. 維持装置の一般的所要条件を説明 できる。 3. 維持装置の種類、特徴、利点・欠点 を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
6月1日(金) 3、4限	大久保卓也助教 ※横瀬隆夫助教 近藤貴之助教 澤田 愛助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(部分床義歯補綴学実習) 部分床義歯の個人トレーを用いた精密印象の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 部分床義歯の個人トレーを用いた精密印象の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
6月4日(月) 1限	織田展輔講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学(設計) 部分床義歯の基本的な設計原則について理解する。	1. 義歯の基本的な設計原則を説明できる。 2. 義歯構成要素と設定位置・順序を説明できる。
6月4日(月) 2限	織田展輔講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学(サベイング)	1. サベイングの目的を説明できる。 2. サベイングの手順と意味を説明できる。 3. サベイングと義歯設計の関係を説明できる。
6月4日(月) 3、4限	小林琢也講師 横瀬隆夫助教 ※澤田 愛助教 原総一朗助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習(サベイングと設計1) サベイングと設計の基本的事項を理解する。	1. 欠損歯列の分類法について説明できる。 2. 連結装置について説明できる。 3. 支台装置について説明できる。 4. サベイングの目的と意義を説明できる。 5. サベイヤーと付属品の名称と使用方法を説明できる。 6. サベイングの順序を列挙できる。
6月5日(火) 1限	大平千之助教 (補綴・インプラント学) 根津尚史講師 (医療工学)	バイオマテリアル(義歯用金属) 義歯に用いる金属材料に求められる性質を理解し、用途と種類、主要性質、成形・加工法の特徴を学ぶ。	1. 義歯で金属が用いられる部位と所要性質を説明できる 2. 床用金属材料の種類と特徴を説明できる。 3. バー、クラスプに用いられる金属材料の種類と特徴を説明できる。 4. アタッチメント用磁性材料の種類と特徴を説明できる。 5. 義歯用金属材料の成形・加工における留意事項を説明できる。
6月5日(火) 2限	小林琢也講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学(前処置と印象採得) 歯と粘膜により支持される部分床義歯の印象採得を理解する。	1. 広義の前処置と狭義の前処置を列挙し、説明できる。 2. 印象法の種類と特徴を説明できる。 3. 印象材料について説明できる。 4. 印象用トレーについて説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
6月5日(火) 3、4限	古屋純一准教授 織田展輔講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 近藤貴之助教 ※原総一朗助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (サベイングと設計2) サベイングと設計の方法を習得する。	1. 適切なサベイングを行える。 2. 適切な部分床義歯の設計を行い、作業模型に記載できる。
6月6日(水) 1限	小林琢也講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (顎間関係記録と咬合) 部分床義歯の咬合採得の特徴を知り、術式を理解する。	1. 咬合採得の術式、材料を歯列対向関係の違いに分けて説明できる。 2. 部分床義歯に付与する咬合様式について説明が出来る。
6月6日(水) 2限	小林琢也講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (フレームワーク) 金属フレームワークの特徴と製作方法を理解する。	1. フレームワークの製作法を説明できる。 2. フレームワークの試適方法を説明できる。
6月6日(水) 3、4限	※大久保卓也助教 横瀬隆夫助教 澤田 愛助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(部分床義歯補綴学実習) 部分床義歯のサベイングと設計の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 部分床義歯のサベイングと設計、の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
6月7日(木) 1限	小林琢也講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (人工歯排列と試適) 人工歯排列の基本原則とろう義歯の試適時の診査項目を理解する。	1. 人工歯の選択と排列について説明できる。 2. 部分床義歯に付与する咬合を説明できる。 3. 歯肉形成について説明できる。 4. ろう義歯試適時の診査項目を列挙する。
6月7日(木) 2限	小林琢也講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (義歯装着と調整) 部分床義歯の装着と術後管理、患者指導について理解する。	1. 義歯装着の技法について説明できる。 2. 咬合調整について説明できる。 3. 義歯装着時の患者指導を説明できる。 4. 義歯装着後の口腔内の変化について列挙し、説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
6月7日(木) 3、4限	古屋純一准教授 野村太郎助教 近藤貴之助教 ※原総一朗助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (前処置) 欠損歯列の口腔内前処置の目的を理解する。	1. 欠損歯列の前処置について説明できる。 2. 本課題症例の模型上で狭義の前処置を模倣できる。 3. ガイドプレーン、レストシート、歯冠形態修正の形成ができる。
6月8日(金) 1限	小林琢也講師 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学 (義歯装着後の変化と対応) 義歯装着後に生じる残存諸組織と咬合の変化と対応を理解する。	1. 義歯装着後の顎堤粘膜、歯槽骨、顎間関係、咬合の変化とその対応を説明できる。 2. リベースとリラインの違いを説明できる。
6月8日(金) 2限	小林琢也講師 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学 (様々な義歯) 様々な種類の義歯を理解する。	1. 即時義歯、治療用義歯、暫間義歯について説明できる。 2. 金属床義歯について説明できる。
6月8日(金) 3、4限	織田展輔講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 近藤貴之助教 ※澤田 愛助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (支台装置の製作)	1. クラスプの要件について説明できる。 2. 模型の前処置ができる。 3. クラスプのワックスアップができる。 4. クラスプの屈曲ができる。
6月11日(月) 1限	横瀬隆夫助教 (補綴・インプラント学)	自主学習 (出席確認無し)	
6月11日(月) 2限	横瀬隆夫助教 (補綴・インプラント学)	自主学習 (出席確認無し)	

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
6月11日(月) 3、4限	※横瀬隆夫助教 ※澤田 愛助教 原総一郎助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習 (外来見学) 外来で補綴歯科治療を見学し臨床手技を理解する。 補足実習(部分床義歯補綴学実習) 部分床義歯の前処置と支台装置製作の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 補綴歯科治療について説明できる。 1. 部分床義歯の前処置と支台装置製作の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
6月12日(火) 1、2、3、4限	※古屋純一准教授 ※織田展輔講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 原総一郎助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習・ 部分床義歯補綴学実習 (最終実習試験) 全部床義歯と部分床義歯を製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。 2. 部分床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。

コース最終試験

月 日	担当	備考	
6月15日(金) 1限	クラウンブリッジ補綴学	コース最終筆記試験	
6月15日(金) 2限	口腔インプラント学	コース最終筆記試験	
6月18日(月) 2限	バイオマテリアル	コース最終筆記試験	
6月19日(火) 1限	全部床義歯補綴学	コース最終筆記試験	
6月19日(火) 2限	部分床義歯補綴学	コース最終筆記試験	

教科書・参考書（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書名	著者氏名	発行所	発行年
教	クラウンブリッジ補綴学 4版	石橋寛二ほか編	医歯薬出版	2009年
教	クラウンブリッジテクニ ック	石橋寛二ほか編	医歯薬出版	2008年
参	クラウンブリッジ臨床ヒ ント集(カラーアトラスハ ンドブック)	石橋寛二ほか編	クインテッセ ンス出版	2004年
教	無歯顎補綴治療学 2版	細井紀雄ほか編	医歯薬出版	2009年
参	無歯顎の印象	長尾正憲ほか著	口腔保健協会	1993年
参	図説無歯顎補綴学:理論か ら装着後の問題解決まで	山県健佑ほか著	学建書院	2004年
教	スタンダード部分床義歯 補綴学 2版	藍稔ほか編	学建書院	2010年
参	パーシャルデンチャーア トラス:デザイン理論と臨 床遊離端義歯を中心に	大山喬史 編著	医歯薬出版	2005年
教	コンプリートデンチャーテ クニック 6版	細井紀雄ほか編	医歯薬出版	2011年
教	パーシャルデンチャーテク ニック 4版	藍稔ほか編	医歯薬出版	2006年
教	エッセンシャル口腔イン プラント学	古谷野潔ほか編	医歯薬出版	2009年
参	Ultimate Guide IMPLANTS	山崎長郎ほか編	医歯薬出版	2004年
参	臨床歯科理工学	宮崎隆ほか編	医歯薬出版	2006年

成績評価方法

<p>5つの最終筆記試験、実習試験の平均が65点以上、かつ前述の各試験で40点以上の場合を合格とする。 なお、中間筆記試験がある場合、中間筆記試験を40%、最終筆記試験を60%として筆記試験の最終評価とする。</p> <p>備考：本コースの実習すべてに出席し、すべての提出物を提出し、ライターの確認、検印を受けることを実習試験の受験資格とする。実習に対する知識（実習内容を理解することができる）、技術（実習内容に則した手技ができる）、積極性（実習意欲があり積極的に行動することができる）、礼節（礼儀正しい話し方ができ責任ある行動ができる）を評価の対象とする。</p> <p>講義・実習：講義、実習ともに欠席、遅刻は減点の対象となる。</p>
--

オフィスアワー

氏名	方式	曜日	時間帯	備考
武部 純	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
古川良俊	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
金村清孝	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
大平千之	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
田邊憲昌	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。

氏名	方式	曜日	時間帯	備考
伊藤茂樹	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
斎藤裕美子	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
遠藤 寛	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
古屋純一	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
織田展輔	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
小林琢也	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
大久保卓也	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
野村太郎	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
横瀬隆夫	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
近藤貴之	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
澤田 愛	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
原 総一郎	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
近藤尚知	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
鬼原英道	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
丸尾勝一郎	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
高藤恭子	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。
根津尚史	B-i	月～金		不在の時は教室員に伝言のこと。

授業に使用する機械・器具と使用目的

[FR]

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
デスクトップコンピュータ	MDV-AGG9210X	1	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
ノートパソコン	VAIO・typeS・VPCS13AGJ_Pro	1	視聴覚用機器	講義・症例プレゼンテーション用
デスクトップパソコン	Inspiron580S	1	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
デスクトップパソコン	StudioXPS8100	1	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
ノートパソコン	MC516J/A Education	1	視聴覚用機器	講義・症例プレゼンテーション用
一眼レフカメラ・EOS	KISSX5 LKIT	1	視聴覚用機器	講義・症例プレゼンテーション用
味噌用測色計カラーリーダー	CR-13	2	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
ノートパソコン・VAIO 一式	VPCZ21AJ	1	基礎実習用機器	授業のデモ及び研究データの解析用
内視鏡用ビデオシステム	PSV-4000	1	基礎実習用機器	授業のデモ及び研究データの解析用
デナー・マークII 咬合器		3	基礎実習用機器	授業のデモ及び研究症例の治療用

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
HDビデオウォークマン	GV-HD700	1	視聴覚用機器	講義症例プレゼンテーション用
プロジェクター	EB-X12	1	視聴覚用機器	講義症例プレゼンテーション用
咬合器・KAVO PROTER EVO5 一式	EVO5	1	基礎実習・臨床実習用機器	実習時の補綴装置製作用
咬合器・KAVO PROTER EVO7	EVO7	1	基礎実習・臨床実習用機器	実習時の補綴装置製作用
歯科用拡大鏡・サージテ ル・スルーザレンズ・ルー ペー式	EVXiM250Nオークリ HJブラック	1	基礎実習・臨床実習用機器	
ノートパソコン・VE680A V	4520S/CT	1	基礎実習・臨床実習用機器	授業のデモ及び研究データ 解析用
ノートパソコン	VPCYA19FJB	2	基礎実習・臨床実習用機器	実習(講義)の資料作成
ノートパソコン	PCLS550CSW	1	基礎実習・臨床実習用機器	実習(講義)の資料作成
ジルコニア焼結用ファー ネス一式(KavoEverest Therm)	4180	1	基礎実習・臨床実習用機器	ジルコニアフレーム(実習用) 製作用
標準カラーカメラユニッ ト・一式	VW-300C	1	基礎実習・臨床実習用機器	相互実習時の口腔内写真撮 影用
iPad・一式	64GB Wifi	1	視聴覚用機器	実習(講義)資料作成用
サージテル・スルーザレ ンズ・ルーペ	EVCiM300Nオークリ HJブラック	1	基礎実習・臨床実習用機器	
サージテルライトシステム コンパクトLEDライト	オデッセイワイド	1	基礎実習・臨床実習用機器	
BSAソラリスミニ		1	基礎実習・臨床実習用機器	
デスクトップパソコン・ FMVXDBTH2Z ESPRIMO	D581/CX	1	基礎実習用機器 視聴覚用機器	授業のデモ及び研究データ 解析用
歯科用拡大鏡・サージテ ルルーペ・オークリレーダ ー	EVK450	1	基礎実習・臨床実習用機器	
デスクトップパソコン・ MateJ・一式	PC-MJ31LLZTJES C	1	基礎実習用機器	実習(講義)用資料作成
ノートパソコン	PT45159DBFB(SS S)		視聴覚用機器	実習(講義)用資料作成
A3カラーレーザー複合 機・一式	C810DNT	1	基礎実習・臨床実習用機器	授業配布資料作成
歯科用デジタルカメラ 一式	DCN11-LV/GP2	2	基礎実習・臨床実習用機器	実習(講義)用資料作成